



十文字西地区 交流センター報

●令和5年度—8号
令和5年11月1日発行
〒019-0513
十文字町植田字一ト市330
☎ 44-3100 FAX 44-5243

十文字西地区交流センター
センター長 近 孝夫



西地区の皆様お元気ですか。

晩秋の季語には「行秋」「秋惜しむ」「冬近し」「冬隣」等があります。これらは過ぎやすかった秋を惜しみ、厳しい冬を迎える感慨を描いた意味でもあります。どの季語も「寂しさ」や「寒さ」を表現しており、雪国の我々にとっては大変な時期を迎えることとなります。

ところで、コロナは勿論のことですがインフルエンザにも十分注意が必要であります。このような自然環境や伝染病による「苦しみ」や「寂しさ」を「楽しみ」や「賑やかさ」に変えるには、地域住民の長年の「知恵」と「経験」が成し得る「事業」であると思われれます。我が交流センターでも「冬季事業」を計画していますが、大事なのは皆様が希望する事業を実施することです。

もし皆様方に「アイデア」がありましたら、各地区の自治会長や運営協議会委員にお伝えください。

●○●11月のひとくちメモ●○●



●小春日和（こはるびより）

晩秋から初冬の頃、暖かく穏やかな日のこと（春の気候と間違わないこと）

●帰り花（かえりばな）

小春日和に、梅や桜など季節外れに咲く花のこと（ポカポカ陽気に春が来たと勘違いするのでしょうか）

●紅葉狩り（もみじがり）

紅葉を觀賞するという習慣は、万葉集によると奈良時代から始まったようです。紅葉を觀賞するのに何故「紅葉狩り」か？ いろんな説がありますが、元々紅葉を集めて楽しんでいたのが、眺めることに変わったという説もあります。

～ 偉人の言葉に学ぼう ～



◆「人生を動かす孔子の言葉」より

もと きゅう きゅう みだ

「子曰く、君子固より窮す。小人は窮すればここに濫る。」

《意味》 君子だって、もちろん窮する（息詰る・行詰る）ことはあるさ。でも、小人は窮すると取り乱すが、君子は取り乱さず冷静だ。

★教養講座② ねんりん美術展 見学実施 10/18(水)★

- 十文字西地区交流センター運営協議会主催の教養講座の一環として、いきいき長寿あきた2023ねんりんびく「ねんりん美術展」を見学してきました。「元気にとしよる」をスローガンに掲げ、高齢者の趣味・創作活動の成果を発表する場として設けられており、絵画や工芸等様々な作品が展示されていました。素晴らしい作品が多く、参加者は作者の意気込みに感動し、創作意欲を刺激されたようでした。



★安心安全教室② 県警の講話 & 音楽鑑賞会実施 10/22(日)★

- 十文字西地区交流センター運営協議会主催の安心安全教室の一環として、秋田県警横手署員による交通安全と特殊詐欺防止の講話と、県警音楽隊の音楽鑑賞会を実施しました。年々凶悪になっている詐欺の手口と防止方法等について学び、音楽鑑賞会では合間に詐欺防止の寸劇を挟み、楽しみながら学べた教室でした。



●横手警察署員による講話の様子



西地区交流館 作品展案内

みなさん、どうぞお出てください！
 ●十文字陶芸同好会
 ●睦合ごてんまり手芸クラブ
 【展示期間】 令和5年10月～12月

